

## 令和 5 年度の委員会、各ワーキンググループの開催状況

### 1. 検討委員会、検討部会、ワーキンググループについて

奈良のシカ保護管理計画検討委員会（以下、検討委員会）は、「奈良公園基本戦略」に基づき、「100 年後も、奈良のシカが変わらず奈良公園に元気で暮らしていること」を目標として、歴史的背景、観光資源性等の「奈良のシカ」の特殊性に鑑み、「保護」に重きをおいた新たな「奈良のシカ保護・管理計画」の策定を目的に設置している。

平成 30 年度から、「奈良のシカ保護・管理計画」の策定や実行、評価にあたって、地区区分の検討等、包括的な検討が必要な課題や基本方針等について検討を行うための「全体構想検討ワーキンググループ」（以下、全体構想 WG）、保護地区における課題を検討するための「保護計画検討ワーキンググループ」（以下、保護計画 WG）、管理地区における課題を検討するための「管理計画検討ワーキンググループ」（以下、管理計画 WG）の 3 つのワーキンググループに再編成し、検討している。

また、令和 5 年度に鹿苑における公益通報書の提出をきっかけとして「鹿苑のあり方等検討部会」（以下、鹿苑検討部会）及び「鹿苑のあり方等検討ワーキンググループ」（以下、鹿苑検討 WG）を設置し、鹿苑の特別柵における管理やそのあり方と主に緩衝地区（C 地区）における農業被害防止について検討することとなった（図 1）。なお、鹿苑検討部会、鹿苑検討 WG については、公益通報書の内容、奈良県調査結果及び奈良市調査結果を踏まえた対応検討、奈良市指導書への回答対応検討（回答期日：令和 5 年 12 月 28 日）に緊急性が高かったことから、緊急設置することとなった。

それぞれの検討部会およびワーキンググループの設置目的と検討課題については表 1 にまとめた。

なお、委員会および検討部会は公開、ワーキンググループは非公開の会議として実施する。

また、検討部会およびワーキンググループの検討結果については、適宜、奈良のシカ保護管理計画検討委員会に諮ることとする。

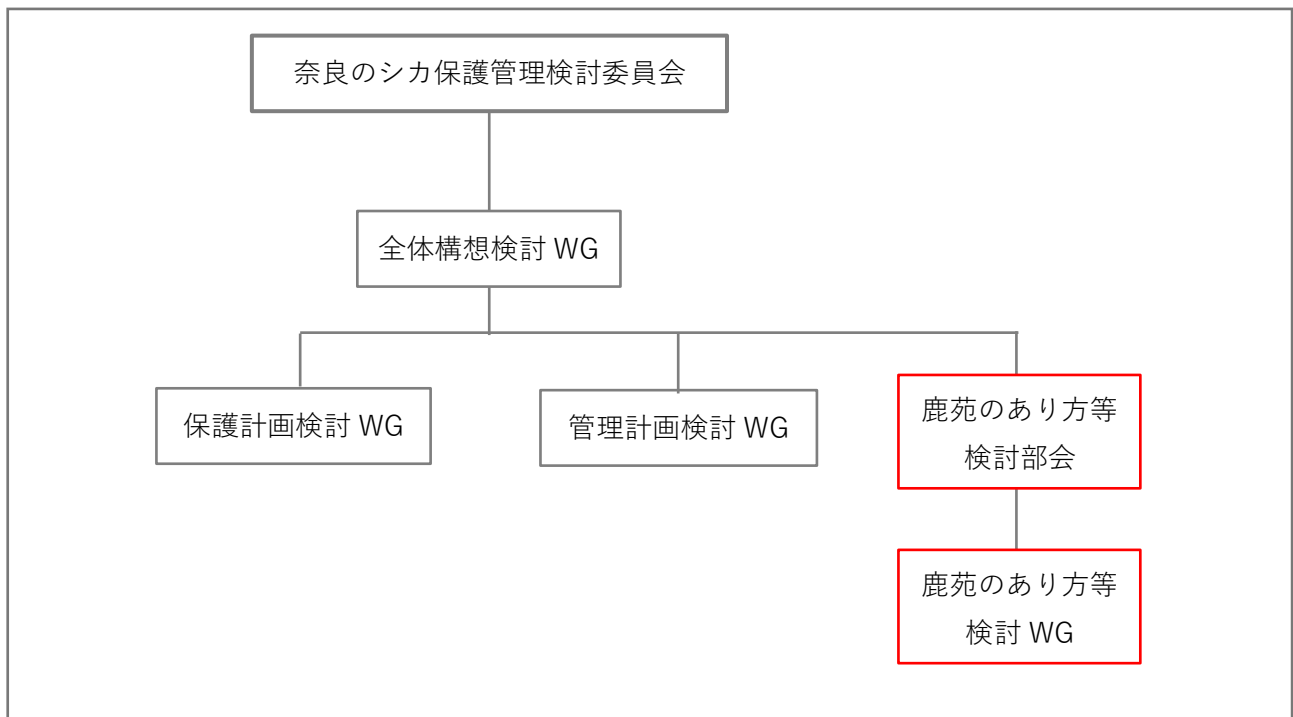


図 1 奈良のシカ保護管理検討委員会と関連する検討部会、ワーキンググループの関係

表1 奈良のシカ保護管理計画検討委員会と関連する検討部会、ワーキンググループの設置目的と検討課題

名称	設置目的	公開/非公開	検討課題等
奈良のシカ保護管理計画 検討委員会 (検討委員会)	奈良のシカ保護・管理 計画の策定	公開	◆ 奈良のシカ保護・管理計画の検討、承認 ◆ 奈良のシカ保護・管理計画に係る各計画 の検討、承認
全体構想検討 ワーキンググループ (全体構想 WG)	包括的な課題や基本 方針の検討	非公開	◆ 奈良のシカ保護・管理計画の基本構想、 基本方針の検討 ◆ 「奈良のシカ」の包括的な課題の検討
保護計画検討 ワーキンググループ (保護計画 WG)	「奈良のシカ」の保護 に関する課題の検討	非公開	◆ 「奈良のシカ」保護計画の策定 ◆ 「奈良のシカ」保護に関する課題の検討 ● 「奈良のシカ」と人のふれあいの健 全化 ● 「奈良のシカ」と車両との交通事故 の防止 ● 「奈良のシカ」の個体群の維持 ● 「奈良のシカ」の生息環境の改善
管理計画検討 ワーキンググループ (管理計画 WG)	「奈良のシカ」の管理 に関する課題(農林業 被害の軽減対策等)の 検討	非公開	◆ 奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理 計画の策定、評価 ◆ 奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理 計画の実施計画の作成、評価 ◆ 管理地区における農林業被害、生態系被 害等の課題の検討
鹿苑のあり方等検討部会 (鹿苑検討部会)	鹿苑におけるシカの 管理に関する課題の 検討	公開	◆ 鹿苑の特別柵(主に緩衝地区(C地区)) で農作物被害を起こしたシカの保護収 容柵における飼育環境(給餌、給水、環 境)の改善策の検討 ◆ 鹿苑の特別柵のあり方の検討 ◆ 緩衝地区(C地区)における農作物被害 防止対策の検討
鹿苑のあり方等検討 ワーキンググループ (鹿苑検討 WG)	鹿苑検討部会におけ る審議事項等の原案 検討	非公開	◆ 鹿苑の特別柵(主に緩衝地区(C地区)) で農作物被害を起こしたシカの保護収 容柵における飼育環境(給餌、給水、環 境)の改善策の検討 ◆ 鹿苑の特別柵のあり方の検討 ◆ 緩衝地区(C地区)における農作物被害 防止対策の検討

## 2. 検討委員会、検討部会及びワーキンググループの委員構成と令和5年度の開催状況について

検討委員会、検討部会および各ワーキンググループ（WG）の委員構成を表2に、令和5年度の検討委員会、各ワーキンググループの開催実績について表3に示した。なお、検討部会および各ワーキンググループには検討事項に応じて有識者をオブザーバーとして招聘することも可能とした。

表2 奈良のシカ保護管理計画検討委員会および各ワーキンググループの委員構成

氏名	所属・役職名	検討委員会	全体構想WG	保護計画WG	管理計画WG	鹿苑検討部会	鹿苑検討WG
朝廣 佳子	鹿サポーターズクラブ 会長	○		○		○	
高柳 敦	京都大学 准教授	○	○	○	◎	○	○
立澤 史郎	北海道大学大学院 助教	○	○	○	○	○	○
玉手 英利	山形大学 教授	○*					
田中 亜紀	日本獣医生命科学大学 特任教授	*				○	○
鳥居 春己	元奈良教育大学 教授	○	○	○	○	○	
松井 淳	奈良教育大学 特任教授	○	○	○			
村上 興正	元京都大学理学研究科 講師	◎	◎	◎	○	◎	◎
山崎 伸幸	一般財団法人奈良の鹿愛護会 事務局長	○	○	○			
渡邊 伸一	奈良教育大学 教授	○	○	○		○	○

※ 五十音順、敬称略 ※ ◎：委員長・ワーキンググループ（WG）リーダー、○：委員

※ 検討委員会の構成委員は、構成委員となっているワーキンググループ以外についても、オブザーバーとして参加できるものとする。

※ 検討部会および各ワーキンググループには検討事項に応じて有識者をオブザーバーとして招聘することも可能とする。

※ 玉手英利氏は令和5年12月までの委員委嘱。

※ 田中亜紀氏は令和6年4月より新規選任委員候補。

表3 令和5年度検討委員会、各ワーキンググループ（WG）の開催状況

検討委員会、WG	開催日
検討委員会	第13回：R6.3.25（今回）
全体構想WG	今年度は開催なし
保護計画WG	第12回：R6.3.11
管理計画WG	第16回：R6.2.28
鹿苑検討部会	第1回：R5.12.11
鹿苑検討WG	第1回：R6.2.2